

【お知らせ】「SYD かわらばん」の紙面発行は今回で終了となります。4月以降は、SYD 公式ホームページやSNS等で情報発信をおこないます。

# SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.205〉 2026年3月30日号



## 3/20…「修養団創立120周年記念大会」〔東京都渋谷区・国立オリンピック記念青少年総合センター〕

秋篠宮殿下同妃両殿下ご臨席のもと、全国各地の会員をはじめブラジル修養団(2人)、さらに青少年団体や関係企業等から653人(スタッフ・出演者を除く)が出席し、創立120周年を盛大に祝った。



第1部の「**祭典**」では、新「誓願」【カジュアルバージョン】のお披露目の他、この大会のために招へいたSYDが学資支援等をしているフィリピンの青少年15名によるステージ「ミリオンドリームス」(映像・ダンス・和太鼓のパフォーマンス)、動画「Supporting Your Dreams! ～おめでとう! 120周年～」が披露された。

第2部の「**式典**」では、秋篠宮殿下同妃両殿下のご臨席を賜り、新「誓願」【フォーマルバージョン】の披露、功労者表彰(代表者)、「SYD ボランティア奨励賞」(文部科学大臣賞)の表彰などが執り行なわれた。

また、その後の「**祝賀・交流のつどい**」では約500名が参加し、120周年の慶びを共に分かち合った。



## ブラジル修養団「青少年講習会・講演会」〔ブラジル・サンパウロほか〕 《谷野渉》

ブラジル修養団では、今年も7会場で青少年対象の講習会を開催した。各会場の中心のリーダーは、夏季、日本研修に来た青年たちであり、事前にプログラムについて打ち合わせを綿密に行なっている。

そのため、毎年恒例のフォークダンスやMEGA(グループごとに、テーマにそったレクリエーションをする場所を回って楽しむプログラム)は大いに盛り上がった。

また地域ごとに特色のあるプログラムを実施しており、もちつき体験(アサイ)、野外炊事(マウアダセーラ)、コロナ禍以降6年ぶりの開催となったロンドリーナでの「青年リーダー養成会」など、日本から遠く離れたブラジルにいる仲間たちが一生懸命に頑張っている姿を見ることができた。

サンパウロでの「リーダー研修会」では、リーダー同士が修養団活動への熱い思いを伝え合い、お互いをさらに知り、団結を深めることができた。

今年、修養団は創立120周年を迎え、ブラジル修養団は法人となって55周年を迎えた。〈報告:谷野〉



1/9～11	スザノ講習会	228名
1/16～18	モジダスクルーゼス講習会	209名
1/20～22	アサイ講習会	176名
1/23～25	マウアダセーラ講習会	146名
1/27～29	ロンドリーナ青年リーダー養成会	58名
1/30～2/1	マリンガ修養林間学校	221名
2/7～9	サンパウロリーダー研修会	46名

**主催事業・活動等**

**報告**

2/14～15…「全国青春ボランティア・フェスティバルin東京実行委員会」〔東京都渋谷区・国立オリンピック記念青少年総合センター〕15名  
 《山口千恵子、谷野渉、増田航介、林春幸、嶋田美智雄》



3/20に開催される「全国青春ボランティア・フェスティバル in 東京」に向けて、実行委員が集まり事前の打ち合わせや会場視察を行ない、予定されているクリーンウォーク(ゴミ拾い)のコースを巡りながらゴミ拾いに汗を流した。

特別講師の毛利大介さんによる「夢を叶えた自分を先取りする話し方トレーニング」では、自身の夢をテーマに語り合った。

2/17～19…「リフレッシュセミナー」〔福島県猪苗代町・みなとや〕9名 《山崎一紀、志村和也、板倉和也》



ブラインドウォークや「理想の社員像」をテーマに話し合い学習、猪苗代湖の厳しい寒さの中での水行などを実施した。

アットホームな雰囲気でも和気あいあいと講習に励んだ。また最終日には鈴木義信講師(公益財団法人日本オリンピック委員会名誉団員)が登壇し、「期待されるリーダーの条件」と題し特別講話を行なった。



2/21～23…「子ども WAKU×2ひろば」(裏磐梯 ①)「冬季自然体験ファミリーキャンプ2026」〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいびあ〕71名  
 《志村和也、林春幸》



18組の家族が参加し、桧原湖水上でワカサギ釣り体験や、雪上でのキャンプファイヤーなど、日常ではなかなかできない冬の野外活動を大いに楽しんだ。

2/27…「子ども WAKU×2ひろば」(郡山) 〔福島県二本松市・塩沢スキー場〕41名  
 《増田航介・嶋田美智雄》





塩沢スキー場を訪れ、広いゲレンデで思う存分そり遊びや雪遊びをした。午後は幼稚園に戻り、室内でリーダーたちとレクを行ない、笑顔があふれる1日となった。

**2/28～3/1…「子どもWAKU×2ひろば」(裏磐梯②)「第27回東関東冬季子ども自然体験キャンプ」**(福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ)27名  
《谷野渉》



例年より気温が暖かく、氷上でのわかさぎ釣りは安全性を考慮して中止した。かまくら作り、そり遊び、アイス作り、雪上キャンプファイヤーなどの活動を通して、だんだん春に向かいつつある裏磐梯の自然を楽しむことができた。

**2/28～3/1…「子どもWAKU×2ひろば」**(福岡県・北九州市立かぐめよし少年自然の家)57名  
《林春幸》

今回のテーマ「冒険～新しい自分探し～」にちなみ、参加者は海賊に扮しオリジナルのバンダナづくりや室内雪合戦や宝探しなど様々なゲームを楽しんだ。



## 伊勢青少年研修センター事業

**「みがく特別講習会」**(三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター)《武田数宏、志村和也、板倉和也、宮崎玲良、斎田聖生、竹本英美、大平順一》

2/14～15…79名 / 2/21～22…76名



受講者は、相互に切磋琢磨し、各々自己修練の時間を過ごしていた。また今回は、原伸介講師(炭焼き職人・みがく講習会特別講師)に講演いただいた。

**3/3～6…第1237回「みがく講習会」**(三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター)28名  
《武田数宏、志村和也、板倉和也、宮崎玲良、斎田聖生、竹本英美、大平順一》

日立ハイテクの技能五輪選手2名が受講し、今回は水行特別訓練の会となった。半数以上の受講者のみなさんが6回の水行に挑戦し、励まし合いながら、修養に臨んだ。





3/17~24…「フィリピン子ども親善大使」日本  
招聘事業〔東京都渋谷区・国立オリンピック記念青  
少年総合センター〕 《山口千恵子、増田航介》

3/21…「SYDボランティア奨励賞」贈呈式〔東  
京都渋谷区・国立オリンピック記念青少年総合セン  
ター〕

3/20~22…「全国青春ボランティア・フェス  
ティバルin東京」〔東京都渋谷区・国立オリンピッ  
ク記念青少年総合センター〕《谷野渉、林春幸、嶋田美  
智雄》

### 【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、増田航介》

報 告

3/11 栃木県立佐野高等学校 170名

### 予 定

4/4…「WAKU×2ボランティアリーダー研修  
会」(いばらき)〔茨城県土浦市・茨城県立中央青年  
の家〕

4/7~10…第1238回「みがく講習会」〔三重県伊  
勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、志村和  
也、板倉和也、増田航介、宮崎玲良、斎田聖生、竹  
本英美、大平順一》

4/19…キャンプ担当者会議〔オンライン〕

## 会員組織の主な動き

2/7…SYD修養団端野会  
家庭《共育》講演会「子育ての逆視点」



2月7日に北海道北見市・端野公民館で開催され、  
110人が参加した。

近年深刻化している不登校や引きこもりの問題に  
向き合い、子供たちの「生きる力」を育むために、  
家庭や地域の関わり方を考える機会として、「耕せ・  
にっぽん」代表の東野昭彦氏を講師にお招きした。  
(発信・嶺陽一)

3/14…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化  
清掃」9人〔東京都渋谷・SYDビル周辺〕



いつも共に清掃をしていた保坂正志修養団講師を  
偲び(2月1日に急逝)、ご冥福を祈りつつ、定例の清  
掃奉仕を行ないました。  
(発信・嘉悦幸子)

### 〈発行・連絡先〉

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2  
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424  
E-mail : info@syd.or.jp  
ホームページ : <https://syd.or.jp/>

SYD

検索